



東海理化、川崎鶴見臨港バスと共同で、 「中央技術委員会全国大会商品展示会」「バステクフォーラム」に出展 ～バス乗客安全システムで、安心・安全な未来の地域公共交通の実現を目指す～

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）と川崎鶴見臨港バス株式会社（本社：神奈川県川崎市、取締役社長：野村 正人、以下「川崎鶴見臨港バス」）は、共同で「第 72 回中央技術委員会全国大会商品展示会」および「第 11 回バステク in 首都圏」に出展し、AI を活用した『バス乗客安全システム』をご紹介します。

＜展示内容：バス乗客安全システム＞

- ・車内に複数設置したカメラで取得した画像を AI で解析することで、乗客の怪我に繋がりがやすい姿勢を検出し、運転士への通知 および 乗客への案内・注意喚起を行う。
- ・カメラで捉えた車内画像に加えて、車両情報（乗降口開閉、車速など）も組合せることで、状況に応じて AI が適切な判断を実施し、違和感や不快感のない案内・注意喚起を行う。

【展示会の概要】

①第 72 回中央技術委員会全国大会商品展示会（主催：日本バス協会）

- ・期間：10 月 30 日（木） 10 時 00 分～17 時 00 分（予定）
- ・場所：大手町サンケイプラザ

②第 11 回バステク in 首都圏

- ・期間：10 月 31 日（金） 10 時 00 分～16 時 00 分
- ・場所：海の森水上競技場
- ・展示会公式サイト：<http://www.portepub.co.jp/tour.htm>

【バステク展示車両】



当社と川崎鶴見臨港バスは 2024 年 2 月より自動運転社会の実装に向けた安全支援システムの実用化に向け共同検証を実施しており、本展示会では革新的な技術で、安心・安全な未来の地域公共交通に向けた開発製品をご紹介します。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社東海理化 総務部広報室（0587-95-5211）

川崎鶴見臨港バス株式会社 経営管理部（044-280-3421）